

「人生は鏡」

皆さん、こんにちは。突然ですが、朝、鏡を見ることはありますか。鏡の前で笑えば、鏡の中の自分も笑います。反対に、怒った顔をすれば、鏡の中も怒った顔になります。鏡は、私たちの表情をそのまま映し出します。実は、人生も鏡によく似ているのではないのでしょうか。私たちが笑顔で人に接すると、相手も自然と笑顔になります。優しい言葉をかければ、相手の表情もやわらぎます。反対に、きつい言葉や不機嫌な態度は、周りにも伝わってしまいます。もちろん、笑顔で接したからといって、すぐに笑顔が返ってくるとは限りません。親切にしても、感謝されないこともあります。一生懸命尽くしても、報われないと覚悟することもあるでしょう。それでも、自分が人に向けた思いや行いは、決して無駄にはなりません。親切は親切を生み、優しさは優しさを育てます。その積み重ねが、人との信頼を築き、やがて自分の人生を豊かにしてくれます。

天理教では、「陽気ぐらし」という生き方を教えていただきます。陽気ぐらしとは、自分だけが幸せになることではありません。お互いを思いやり、助け合い、共に喜び合って暮らす世界です。その第一歩は、決して難しいことではありません。今日一日、笑顔を一つ。「ありがとう」を一言。誰かに小さな親切を一つ。その小さな心遣いが、周りを明るくし、やがて自分自身の人生も明るく照らしてくれるのです。皆さんの今日一日が、笑顔あふれる一日となりますよう、お祈り申し上げます。ありがとうございました。